

株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期 末 3月31日
中 間 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)

公 告 方 法 電子公告
当社ホームページ (<http://www.aoi-electronics.co.jp/>)
にて掲載いたします。
やむをえない理由により、電子公告によることがで
きない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

単 元 株 式 数 100株

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつき
ましては、原則、口座を開設されている口座管理機関
(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開
設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名
簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませ
んのでご注意下さい。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支
店でお支払いいたします。

第 50 期 中間報告書

(平成29年4月1日から
平成29年9月30日まで)

 **アオイ電子株式会社**

URL <http://www.aoi-electronics.co.jp/>

ごあいさつ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、ここに当社第50期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の中間報告書をお届けし、事業の概況をご報告申しあげます。

今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成29年12月

取締役社長 中山 康 治

経営方針

経営の基本方針

当社グループは、多様化する情報社会を支える電子部品の生産を通じて、常に人々の暮らしと深く関わっていることを認識し、「熱意」「誠意」「創意」をキーワードに信頼性の高い製品を安定的に供給することを使命と考えております。

当社グループを取り巻く経営環境は、今後とも大幅な変動が予想されております。そのような状況にあって、市場環境の変化、顧客ニーズの多様化に対応するため、意思決定の迅速化、効率的な設備投資・研究開発投資の継続実施、人材の育成および組織間の連携など内部体制の強化を強力に推進してまいります。

また、将来の経営基盤の安定のため、新製品および高付加価値製品の開発により、収益力の向上、財務体質の充実に努めてまいります。

利益配分に関する基本方針

企業体質の充実強化と将来の事業展開を見据えた内部留保を確保しつつ、株主のみなさまに対する安定的な利益還元を最重要課題のひとつと考えており、利益の状況、配当性向などを総合的に判断したうえで、安定的な配当の継続に取り組んでまいります。

内部留保金の使途につきましては、当業界が装置集約型産業に属し、技術革新の速さ、製品のライフサイクルの短縮に伴う量産ラインの切り替えの早期化など、利益の再投資により企業全体の利益を拡大していくという基本方針に基づき、長期的な視野に立った新製品への開発投資、生産効率の向上・合理化を目的とする設備の開発・改善などに充たさせ、価格競争力の強化に寄与させてまいりたいと考えております。

目標とする経営指標

当社グループは、企業価値の拡大を図るため、収益力の向上、財務体質の充実を目指しており、ROA（総資産利益率）15%以上、ROE（自己資本利益率）10%以上を中長期的な目標としております。

会社が対処すべき課題

当社グループは、「革新と創造」を続け、常に前進する企業グループを目指して、以下の経営戦略により、取り組んでまいります。

- ① 変化する世界経済に対応し、確実な成長を成す。
- ② イノベーションに取り組む、新しいビジネス分野と新商品を創造する。
- ③ 顧客密着度を深める、ニーズを先取りし、営業戦略を構築する。
- ④ 現場力の強化、あらゆる手段で更なる生産性の向上を図る。
- ⑤ 主導性をとれる品質を「求明」する。
- ⑥ 人財の価値を高める、管理能力を強化する。
- ⑦ 地球と人にやさしい企業となる。

事業の状況

当中間連結会計期間の事業の状況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善や堅調な雇用・所得情勢を背景に緩やかな回復基調で推移いたしましたが、人材不足の深刻化など経営を取り巻く環境は厳しさを増しております。海外においては、欧米を中心に総じて好景気が続く一方で、政治や国際情勢の不確実性により依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、携帯情報端末の高機能化や自動車の電装化率向上を背景に産業機器向け部品は好調に推移いたしました。

このような情勢のなかで、当社グループの当中間連結会計期間の連結売上高は23,780百万円（前年同期比1,680百万円増、7.6％増）、営業利益は3,487百万円（前年同期比598百万円増、20.7％増）、経常利益は3,646百万円（前年同期比998百万円増、37.7％増）、親会社株主に帰属する中間純利益は2,570百万円（前年同期比534百万円増、26.3％増）となりました。

当社グループの種類別区分ごとの業績であります。集積回路は、産業機器向けＩＣの受注が堅調に推移したことにより、売上高は21,026百万円（前年同期比1,350百万円増、6.9％増）となりました。機能部品は、サーマルプリントヘッドの受注が増加したため、売上高は2,674百万円（前年同期比255百万円増、10.6％増）となりました。

通期の業績予想

当初、上期に予定しておりました新製品向け製造ラインの整備・構築のための工場改装工事を下期に変更したため、下期の工場の一部停止にかかる生産分を上期にて繰り上げ生産いたしました。

その結果、下期の売上高・利益は上期と比較して下振れとなりますが、通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に発表したとおり、連結売上高46,000百万円（前年同期比1,192百万円増、2.7％増）、経常利益6,200百万円（前年同期比58百万円増、0.9％増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,350百万円（前年同期比123百万円増、2.9％増）を見込んでおります。

●製品の種類別区分ごとの売上高

製品の種類別区分	売 上 高					
	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		前年同期比増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
集 積 回 路	19,676	89.1	21,026	88.5	1,350	6.9
機 能 部 品	2,418	10.9	2,674	11.2	255	10.6
そ の 他	4	0.0	79,117	0.3	74	1,599.0
合 計	22,099	100.0	23,780	100.0	1,680	7.6

●前中間連結会計期間および前連結会計年度との業績の比較

区 分 \ 年 度	前中間連結会計期間 （平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで）	当中間連結会計期間 （平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで）	前連結会計年度 （平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで）
売上高（百万円）	22,099	23,780	44,807
経常利益（百万円）	2,647	3,646	6,141
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益（百万円）	2,036	2,570	4,226
1株当たり 中間(当期)純利益（円）	169.69	214.25	352.23
総資産（百万円）	49,333	55,994	52,147
純資産（百万円）	39,483	43,874	41,592
1株当たり純資産額（円）	3,290.49	3,656.42	3,466.28

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨て、1株当たり中間（当期）純利益および1株当たり純資産額は小数点以下第2位未満を四捨五入して表示しております。
2. 1株当たり中間（当期）純利益は期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。また、1株当たり純資産額は中間期末（期末）発行済株式総数に基づき算出しております。

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別 前中間連結会計期間末 (平成28年9月30日現在)	当中間連結会計期間末 (平成29年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成29年3月31日現在)
(資産の部)			
【流動資産】	32,690,316	39,732,272	35,295,720
現金及び預金	19,930,922	25,142,182	22,053,811
受取手形及び売掛金	10,386,075	12,336,698	11,099,737
商品及び製品	192,629	56,780	117,837
仕掛品	659,740	751,714	716,401
原材料及び貯蔵品	962,577	1,130,218	982,910
前払費用	85,583	79,710	75,923
繰延税金資産	274,198	499,006	434,331
その他	218,922	160,293	132,875
貸倒引当金	△ 20,334	△ 424,332	△ 318,107
【固定資産】	16,643,554	16,261,764	16,851,507
(有形固定資産)	12,113,931	12,438,872	11,942,311
建物及び構築物	4,887,005	4,433,520	4,650,390
機械装置及び運搬具	2,464,902	3,473,141	2,927,394
工具、器具及び備品	331,213	394,478	278,182
土地	3,604,302	3,341,404	3,341,404
リース資産	159,625	161,233	154,837
建設仮勘定	666,882	635,093	590,102
(無形固定資産)	487,212	493,137	465,774
のれん	220,200	193,428	199,770
その他	267,012	299,709	266,004
(投資その他の資産)	4,042,410	3,329,755	4,443,422
投資有価証券	2,275,483	2,492,364	2,474,003
退職給付に係る資産	—	109,118	110,778
繰延税金資産	375,865	286,224	288,851
その他	1,391,061	442,047	1,569,788
資産合計	49,333,871	55,994,037	52,147,228

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 56,962,168千円
2. 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科目	期別 前中間連結会計期間末 (平成28年9月30日現在)	当中間連結会計期間末 (平成29年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成29年3月31日現在)
(負債の部)			
【流動負債】	8,284,850	10,993,242	9,212,468
支払手形及び買掛金	3,177,402	3,469,002	3,375,283
電子記録債務	919,240	1,673,248	1,009,576
短期借入金	190,000	190,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	459,188	463,228	459,188
リース債務	63,458	59,008	59,787
未払金	1,499,614	2,010,383	1,834,784
未払法人税等	459,290	1,203,060	674,360
賞与引当金	739,701	854,553	781,922
その他	776,955	1,070,757	827,565
【固定負債】	1,565,231	1,126,377	1,341,795
長期借入金	654,907	191,679	425,313
リース債務	108,527	113,060	101,233
役員退職慰労引当金	21,834	21,834	21,834
退職給付に係る負債	501,047	457,733	470,637
資産除去債務	26,803	26,945	26,874
その他	252,111	315,124	295,902
負債合計	9,850,081	12,119,620	10,554,264
(純資産の部)			
【株主資本】	39,821,249	43,946,278	41,699,404
資本金	4,545,500	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	29,486,013	33,611,247	31,364,373
自己株式	△ 1,214	△ 1,419	△ 1,419
【その他の包括利益累計額】	△ 337,460	△ 71,861	△ 106,439
その他有価証券評価差額金	54,769	182,058	164,003
退職給付に係る調整累計額	△ 392,229	△ 253,919	△ 270,443
純資産合計	39,483,789	43,874,416	41,592,964
負債及び純資産合計	49,333,871	55,994,037	52,147,228

中間連結損益計算書

(単位：千円)			
科目	期別 前中間連結会計期間 〔平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで〕	当中間連結会計期間 〔平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで〕	前連結会計年度 〔平成28年4月1日から 平成28年3月31日まで〕
売上高	22,099,909	23,780,694	44,807,202
売上原価	17,289,216	18,104,594	34,782,882
売上総利益	4,810,692	5,676,100	10,024,320
販売費及び一般管理費	1,921,861	2,188,905	4,245,542
営業利益	2,888,830	3,487,195	5,778,778
営業外収益	155,027	187,895	450,976
受取利息	2,356	9,496	11,341
受取配当金	4,933	5,129	59,813
為替差益	—	38,941	110,416
助成金収入	—	—	640
受取補償金	—	41,097	11,660
受取技術料	34,035	25,842	50,004
持分法による投資利益	49,817	18,577	91,256
その他	63,884	48,809	115,843
営業外費用	396,693	28,939	87,766
支払利息	7,116	6,542	13,215
為替差損	359,291	—	—
支払補償費	6,729	3,273	30,985
貸与資産減価償却費	13,927	14,098	27,186
その他	9,628	5,025	16,378
経常利益	2,647,164	3,646,150	6,141,988
特別利益	399,091	973	399,091
固定資産売却益	22	973	22
負ののれん発生益	324,506	—	324,506
投資有価証券売却益	74,562	—	74,562
特別損失	57,042	54,536	587,163
固定資産除却損	2,527	54,536	12,993
減損損失	—	—	519,655
保険解約損	54,514	—	54,514
税金等調整前中間（当期）純利益	2,989,213	3,592,587	5,953,916
法人税・住民税及び事業税	413,778	1,108,301	1,438,712
法人税等調整額	539,275	△ 86,568	288,701
中間（当期）純利益	2,036,159	2,570,855	4,226,502
親会社株主に帰属する中間（当期）純利益	2,036,159	2,570,855	4,226,502

(注) 1. 1株当たり中間純利益 214円25銭
2. 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）(単位：千円)

		株主資本				計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	
当中間連結会計期間期首残高		4,545,500	5,790,950	31,364,373	△ 1,419	41,699,404
中間連結会計期間中の変動額	剰余金の配当			△ 323,981		△ 323,981
	親会社株主に帰属する中間純利益			2,570,855		2,570,855
	自己株式の取得					—
	株主資本以外の項目の変動額（純額）					—
	計	—	—	2,246,874	—	2,246,874
	当中間連結会計期間期末残高	4,545,500	5,790,950	33,611,247	△ 1,419	43,946,278

		その他の包括利益累計額			純資産合計
		その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	計	
当中間連結会計期間期首残高		164,003	△ 270,443	△ 106,439	41,592,964
中間連結会計期間中の変動額	剰余金の配当			— △ 323,981	
	親会社株主に帰属する中間純利益			—	2,570,855
	自己株式の取得			—	—
	株主資本以外の項目の変動額（純額）	18,054	16,523	34,578	34,578
	計	18,054	16,523	34,578	2,281,452
	当中間連結会計期間期末残高	182,058	△ 253,919	△ 71,861	43,874,416

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成29年 9 月30日現在)

- (1)商 号 アオイ電子株式会社
- (2)設 立 昭和44年 2 月 1 日
- (3)本 社 香川県高松市香西南町455番地の 1
- (4)工 場 高 松 工 場 香川県高松市香西南町455番地の 1
観 音 寺 工 場 香川県観音寺市吉岡町262番地
- (5)営 業 所 東 京 営 業 所 東京都港区浜松町二丁目 4 番 1 号
世界貿易センタービル33F
- (6)従 業 員 1,824名 (141名)

(注) 従業員数は就業人員であり、契約社員は () 内に年間の平均人員を外数で記載しております。

- (7)関係会社 ハヤマ工業株式会社 香川県高松市朝日町三丁目 3 番 5 号
ハイコンポーネンツ 青森株式会社 青森県北津軽郡鶴田町大字山道字小泉275番地
青梅エレクトロニクス株式会社 東京都青梅市藤橋三丁目 3 番地の 2
株式会社ヴァーネックス 香川県観音寺市吉岡町262番地

(8)主な事業の内容

当社グループは、電子部品の製造販売を主たる事業内容としております。

なお、事業部門別には次の製品の製造販売をいたしております。

- ① 集積回路・・ I C、モジュール、光学センサー、ウェハーレベルパッケージ、LED等
- ② 機能部品・・プリントヘッド、各種センサー、チップネットワーク抵抗器等

- (9)その他 ISO9001 審査登録 本社／高松工場 平成 6 年
ISO9001 審査登録 観 音 寺 工 場 平成11年
ISO14001 審査登録 本社／高松工場 平成12年
ISO14001 審査登録 観 音 寺 工 場 平成13年
ISO/TS16949 審査登録 本社／高松工場 平成28年

株式の状況 (平成29年 9 月30日現在)

- (1) 株式数
- | | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 40,600,000株 |
| 発行済株式の総数 | 12,000,000株 |
- (2) 株主数 1,184名
- (3) 資本金 45億4,550万円

役 員 (平成29年 9 月30日現在)

取締役社長 中 山 康 治
(代表取締役)

常務取締役 木 下 和 洋 (管理本部長)
(代表取締役)

取 締 役 岡 田 吉 郎 (第 1 技術本部長)

取 締 役 佐 伯 規 夫 (第 2 技術本部長)

取 締 役 高 尾 大 輔 (高松第 1 生産本部長)

取 締 役 福 田 一 幸 (高松第 2 生産本部長)

取 締 役 森 糸 繁 樹

常勤監査役 吉 田 文 士

常勤監査役 福 家 光 宏

監 査 役 藤 目 暢 之

監 査 役 坂 井 清

(注) 取締役 森糸繁樹氏は社外取締役であります。
常勤監査役 吉田文士および福家光宏、監査役 藤目暢之および坂井 清の 4 氏は、社外監査役であります。